

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

## ～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

## ＜本年度の学力向上基本方針＞

- 1 「よい授業」の実践と学力向上
- 2 理科学習の充実
- 3 特別支援教育の拡充
- 4 基礎・基本の定着

## ＜本年度の学力向上策＞

- 1 授業の充実
  - (1) 意欲を高め、学力を付ける授業の展開  
生徒が生き生きと主体的に学習する授業を展開する。
  - (2) 個に応じた指導の充実 特別支援教育の拡充  
毎時間、生徒一人ひとりの学習状況を把握する
  - (3) 家庭学習の定着 学力アップ問題と扇シール  
家庭での復習予習につながる指導を実施する。
  - (4) 3年国語、2年数学、1年理科にプラス15時間を充て、基礎学力の向上を図る。
  - (5) グループ学習、教え合い学習、くりかえし学習等を通して、生徒が主役となる授業の推進。
- 2 全国学力・学習状況調査とさいたま市学習状況調査の結果と活用
  - (1) 生活習慣に関する回答状況の分析結果を活用する。
  - (2) 学力向上カウンセリング学校訪問を活用し、学力向上策の見直しを図る。
- 3 家庭と連携し、家庭学習の習慣化を図る。

## ＜本年度の振り返り＞

- ・全国学力・学習状況調査や、さいたま市学習状況調査において、設問別解答類型調査結果や教科領域等別の調査結果から、幾つかの課題が見られた。  
これらの結果から、生徒の実態を把握し直し、その実態に合った学習計画の立案・実施、さらに、次年度に向け指導方法の工夫改善に努める必要がある。
- ・学校評価での学習に関する内容をみると、授業に取り組む態度に比して、家庭学習に取り組む生徒の割合が低い。そこで、学力を向上させるためには、家庭学習に取り組む生徒の割合を100%に近づける取組みも、大きな課題となる。
- ・生徒たちは、意欲的に授業に取り組むなど、学習に対する姿勢は良好である。学力を向上させられるよう、基礎・基本を定着させ、「主体的・対話的な深い学び」を推進していきたい。